

証券コード 9446



株式会社
サカイホールディングス

第35期 株主通信

(2024年10月1日から2025年9月30日まで)

Business Letter

Top Message / トップメッセージ



代表取締役社長 朝田康二郎

拝啓

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、心より御礼申し上げます。

ここに、当社第35期(2024年10月1日から2025年9月30日まで)の業績および事業の概況をご報告いたします。

1. 経営環境と業績概要

当連結会計年度の日本経済は、雇用や賃金の改善によって内需は底堅く推移したものの、地政学リスクの長期化や米国の関税問題など、依然として先行きの不透明感が残る状況となりました。資源・エネルギー価格の高止まりや物価の上昇も續くなか、全体としては回復の動きと不確実性が同時に存在する局面が続いております。

このような環境下における当社グループの業績は以下の通りです。

- 売上高：17,017百万円(前期比9.9%増)
- 営業利益：1,465百万円(前期比4.2%増)
- 経常利益：1,332百万円(前期比0.7%増)
- 親会社株主に帰属する当期純利益：987百万円(前期比25.3%減)

健全で透明性の高い企業
グループを追求し、企業価値
の最大化に努めてまいります

Performance Highlights / 業績ハイライト



2. 事業別の取り組みと成果

(1) 再生可能エネルギー事業

政府の「2050年カーボンニュートラル宣言」実現に向けた政策を背景に、国内の再生可能エネルギー市場は拡大基調にあります。当社グループでは、全国15ヶ所の太陽光発電所について自社エンジニアによるO&M(運営管理業務)を実施し、効率的な運営体制の構築と経費削減を図っております。また、発電所の地域分散により気候リスク低減にも取り組んでおります。

出力制御の増加に伴う影響はあったものの、発電所は安定稼働を維持し、結果として增收増益となりました。今後は、系統用蓄電池への投資や既存発電所への蓄電システム導入など、中長期的な収益基盤の確立に向けた施策を強化してまいります。

(2) 移動体通信機器販売関連事業

端末値引き規制や端末購入価格上昇の影響などにより、買い替えサイクルが長期化する事業環境のなか、当社グループは人材育成を通じた顧客満足度向上、新規契約回線の獲得に注力いたしました。また、光回線やクレジットカードなど、キャリア経済圏を活用したライフスタイル提案を推進するとともに、商業施設などでの外販活動を強化した結果、売上高は順調に推移しております。

(3) 保険代理店事業

医療保険を中心とした第三分野商品が堅調に推移し主力販売商品として業績をけん引したほか、稼働人員の回復傾向を背景に新規顧客開拓を進め、また教育体制の強化を行った結果、売上高は順調に伸長いたしました。一方で、新たな支店の開設や通信システムの刷新、採用拡大など将来に向けた投資を行ったことにより、営業利益は一時的に減少しております。今後は高収益が見込まれる商品の取り扱い強化や新規顧客の開拓を通じ、収益基盤の拡大を図ってまいります。

(4) 葬祭事業

世帯規模の減少を背景に葬儀の小規模化が進むなど、厳しい事業環境が続いております。このような事業環境においても、地域密着型の効率的な運営体系を構築し、葬儀件数の拡大および施行単価の維持・向上に取り組んでまいりました。今後は、葬儀に関する多様なニーズにワンストップで対応するため、樹木葬や永代供養墓の販売を開始し、葬儀だけない新たなバリューの提供による顧客満足度の向上と安定的な収益基盤の確立を目指してまいります。

(5) ビジネスソリューション事業

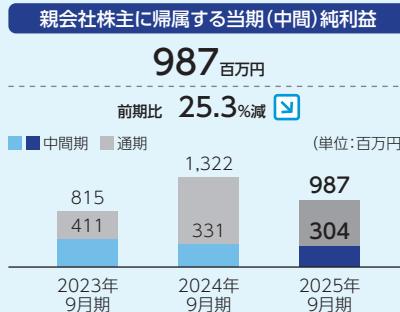
DXの進展に伴い中小企業におけるスマートフォン需要が増加するなか、営業力強化のため、営業人員の増強や静岡県への営業エリアの拡大を推進しました。また、端末購入から運用支援までを包括的に提供する「SKIモバイルサポート」が順調に伸長し、增收増益を達成しております。今後は、新電力サービスやクラウドPBXなど中小企業の課題解決を念頭に、関連サービスとのクロスセル強化を進め、持続的な成長を図ってまいります。

3. 今後の展望

既存事業が成熟期に入るなか、当社グループではその周辺分野への展開を前期より進めており、今後はこれらの芽を成長軌道に乗せていく段階にあります。既存事業の基盤を盤石に保ちながら、新たな収益機会の創出を通じて持続的な成長を目指してまいります。また、コンプライアンスおよび内部統制の強化を通じて、経営の透明性・健全性を一層高めるとともに、業績の拡大を通じて、配当を中心とする株主還元の充実にも努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

敬具



Consolidated Financial Data / 連結財務データ

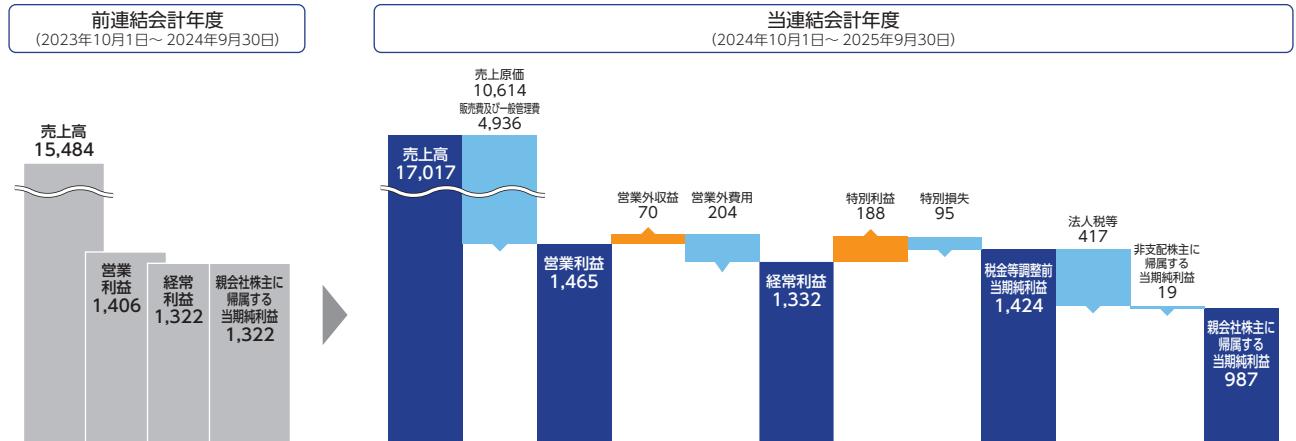
■ 連結貸借対照表の概要(単位:百万円)

前連結会計年度末 2024年9月30日	当連結会計年度末 2025年9月30日	前連結会計年度末 2024年9月30日	当連結会計年度末 2025年9月30日
資産 21,129	資産① 20,399	負債純資産 21,129	負債純資産 20,399
流動資産 5,455	流動資産 5,628	流動負債 6,843	流動負債 7,436
有形固定資産 13,295	有形固定資産 12,450	固定負債 9,549	固定負債 8,283
無形固定資産 1,250	無形固定資産 1,139	株主資本 4,471	株主資本 4,359
投資その他の資産 1,127	投資その他の資産 1,181	その他包括利益 177	その他包括利益 212
固定資産 15,673	固定資産 14,771	新株予約権 22	新株予約権 23
		非支配株主持分 65	非支配株主持分 85
		純資産 4,736	純資産② 4,680

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要(単位:百万円)

当連結会計年度 (2024年10月1日～2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー 76
営業活動によるキャッシュ・フロー 1,969
財務活動によるキャッシュ・フロー △1,985
現金及び現金同等物の期末残高 2,751

■ 連結損益計算書の概要(単位:百万円)



解説 ① 当連結会計年度末の資産合計は20,399百万円となり、前連結会計年度末の資産合計21,129百万円と比べ729百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が61百万円、売掛金及び契約資産が82百万円、商品が43百万円増加した一方で、有形固定資産が845百万円、無形固定資産が111百万円減少したことなどによるものです。

解説 ② 当連結会計年度末の負債合計は15,719百万円となり、前連結会計年度末の負債合計16,392百万円と比べ673百万円減少しました。これは主に、短期借入金が580百万円、買掛金が51百万円、未払金が77百万円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が100百万円、長期借入金が1,304百万円減少したことなどによるものです。

解説 ③ 当連結会計年度末の純資産合計は4,680百万円となり、前連結会計年度末の純資産合計4,736百万円と比べ55百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が735百万円、その他の包括利益累計額が34百万円増加した一方で、自己株式が846百万円増加したことなどによるものです。



再生可能エネルギー事業

発電電力の売電

売上高
2,387 百万円

(前期比1.2%増)

EBITDA
2,090 百万円

(前期比1.0%増)

[事業会社]

株式会社サカイホールディングス、エスケーアイ開発株式会社

全国15ヶ所・合計設備容量約49.4MWの太陽光発電所を所有・運営しております。日射量や自然災害によるリスクを考慮し、全国6地域に幅広く展開するとともに、自社エンジニアによるO&M（運転管理・保守点検管理）により、不稼働ロスを最小限に抑えた安定稼働を実現しております。



移動体通信機器販売関連事業

ソフトバンクショップ代理店

売上高
12,110 百万円

(前期比12.8%増)

EBITDA
478 百万円

(前期比1.9%増)

[事業会社]

株式会社エスケーアイ

東海エリアを代表するソフトバンクショップ代理店です。店舗のドミナント化を進めており、2025年9月末現在、愛知、静岡、神奈川の3県に全体の約90%の店舗を集中させ、近隣店舗間の連携により高い業務効率を実現しております。



保険代理店事業

保険コンサル提案

売上高
672 百万円

(前期比0.6%増)

EBITDA
60 百万円

(前期比28.9%減)

[事業会社]
株式会社セントラルパートナーズ

コールセンターによるテレマーケティングを中心に、対面・オンライン等でお客様のニーズに合わせた保険のコンサルティング提案を展開しております。医療・介護等の第三分野を主力に、生命保険・損害保険を幅広く取り扱うことで、お客様の様々なご要望やライフプランに対応しております。



葬祭事業

葬儀会館「ティア」運営

売上高
1,030 百万円

(前期比1.6%減)

EBITDA
216 百万円

(前期比7.8%減)

[事業会社]
エスケーアイマネージメント株式会社

株式会社ティアと業務提携し、愛知県の知多エリアおよび西三河エリアで8会館を運営しております。社会情勢が変化するなか、経験豊富な葬祭ディレクターをすべての会館に配置し、お客様のお気持ちに寄り添い、満足度の高い葬儀のお手伝いをしております。



不動産賃貸・管理事業

大型立体駐車場運営

売上高
65 百万円

(前期比3.3%増)

EBITDA
36 百万円

(前期比0.3%減)

[事業会社]
エスケーアイ開発株式会社

名古屋市千種区で地域最大級の大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を運営・管理しております。近隣の商業施設をご利用のお客様をはじめ、多くの方々にご利用いただいております。



ビジネスソリューション事業

B to B ビジネスのプラットフォーム

売上高
752 百万円

(前期比23.6%増)

EBITDA
91 百万円

(前期比177.9%増)

[事業会社]

株式会社エスケーアイ

BtoBビジネスのプラットフォームとして、DX化の需要の高まりを背景に、携帯電話と光回線サービスを中心に法人のお客様の業務効率化、コスト削減に貢献するコンサルティング営業を展開しております。

事業拡大に向けた新店舗オープンと拠点開設のお知らせ

- 2025.4
ソフトバンクららぽーと安城オープン
ソフトバンクイオン相模原オーブン
ソフトバンク焼津石津オーブン
- 2025.5
法人営業部 静岡営業所開設
- 2025.6
ソフトバンク桜山オーブン
ソフトバンク清水オーブン
- 2025.8
ソフトバンク鎌倉オーブン



▲ ソフトバンクららぽーと安城

当社のグループ会社である株式会社エスケーアイは、今期6店舗のソフトバンクショッップを新たに*オープンし、さらに法人営業部 静岡営業所も開設いたしました。今後も、愛知、静岡、神奈川の3県を中心に地域密着型の営業体制を強化し、より多くのお客様にご利用いただけるよう取り組んでまいります。

*移転オープンを含みます。

当社のグループ会社である株式会社エスケーアイは、2025年11月、半期毎に行われる「全国ソフトバンクオーナーミーティング」において、これまでの6期連続総合第1位の記録をさらに更新する7期連続総合第1位を獲得いたしました。

※Bグループ(20店舗以上を運営しているグループ)

期間：2025年4月～2025年9月



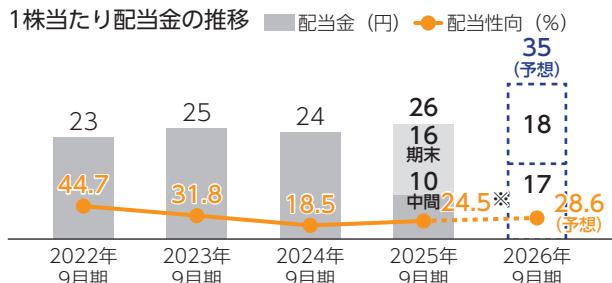
Shareholder Return／株主還元

配当の状況

2025年9月期における配当金は、当初予想から6円増配し、26円(中間配当10円および期末配当16円)とさせていただきます。

2026年9月期における配当金は、当期から9円増配の年間35円(中間配当17円および期末配当18円)とさせていただく方針です。

今後も、配当性向30%以上を基本方針とし、安定的な配当の継続に努めるとともに、財務の健全性や収益性とのバランス、成長投資の機会を総合的に勘案し、株主還元の一層の充実を図ってまいります。



Company Information／会社概要・株式の状況 (2025年9月30日現在)

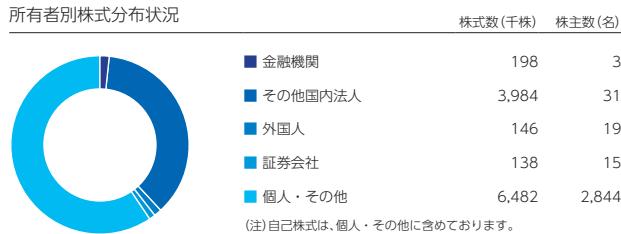
会社概要

会 社 名	株式会社サカイホールディングス
設 立	1991年3月
資 本 金	7億4,741万円
本 社	愛知県名古屋市中区千代田五丁目21番20号
従 業 員 数 (運 結)	559人(契約社員等含む)
事 業 内 容	再生可能エネルギー事業、グループ企業の経営管理
I R 問 合 せ 先	E-mail : info-c@sakai-holdings.co.jp

株式の状況

発 行 可 能 株 式 総 数	40,000,000株
発 行 済 株 式 の 総 数	10,956,500株
株 主 数	4,065名

株式分布状況



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度	10月1日から翌年9月30日まで
基準日	毎年9月30日 その他必要がある場合は、 あらかじめ公告する一定の日
定時株主総会	毎年12月に開催
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://sakai-holdings.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない場合 は、日本経済新聞に掲載して行う。)

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社では
お手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡
ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、下記「よくあるご
質問 (FAQ)」サイトでご確認いただけます。
(よくあるご質問 (FAQ))
https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出く
ださい。

【未払配当金の支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されて
いなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀
行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。
特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記のお問
合せ先にお願いいたします。

株式会社サカイホールディングス

〒460-0012 名古屋市中区千代田五丁目21番20号
TEL.052-262-4499

HPのご案内



<https://sakai-holdings.co.jp/>



本冊子は見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザイン
フォントを使用しています。
また、環境に配慮した用紙、インキを使用しています。